

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 名古屋市立有松小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒 458-0924

名古屋市緑区有松2803番地

Website : <http://www.arimatsu-e.nagoya-c.ed.jp/>

児童生徒数：男子 396 名 女子 363 名 合計 759 名

児童・生徒の年齢 6 歳～ 11 歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（地域学習）

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

本年度からユネスコスクールの申請に向け、ESDを「暮らす」の観点から捉え、地域との関わりをさらに深めようと考え、4つの活動に重点を置いて実践に取り組みました。

4つの活動とは、「伝統的な産業に触れる活動」、「旧東海道の古い町並みに触れる活動」、「郷土に伝わる文化に触れる活動」、「行事等に関連付けた活動」です。

この活動を通して、自分たちが住む、町の文化や人とのつながりを深めようと考えました。

「伝統的な産業に触れる活動」では、主に有松絞りに関する学習をしました。これらの活動を通して、有松絞りの伝統的な良さや歴史的な重みに気付かせるようにしました。

「旧東海道の古い町並みに触れる活動」では、主に江戸時代から残る貴重な建物に関する学習をしました。これらの活動を通して、地域のよさに気付かせるようにしました。

「郷土に伝わる文化に触れる活動」では、まつりや学区に残る山車、おはやしに関する学習をしました。これらの活動を通して、地域の文化や伝統への理解を深めようとはしました。

「行事等に関連づけた活動」では、運動会や作品展で活動の成果を発表したり、披露したりしました。これらのことで、地域への誇りと愛着を、保護者や地域の方とともに育てていこうとはしました。

以上のように、地域との連携を大切にしたい取り組みをすることができました。今後も町の文化や人とのつながりを深め、暮らしていける子どもを育てていきたいと考えています。

#### 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

#### 活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）